

事業所名

ひだまり水沢森下児童課(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2024年

8月

31日

法人(事業所)理念		法人の理念として「人につくし、人に学び、人に感謝せよ」を基に、事業所として「安全・安心・信頼」を目標にかかげ支援の提供に努めている。								
支援方針		利用児が日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適應することができるように、効果的な指導及び訓練を行います。 また、他機関(行政・学校・相談支援事業所等)と連携を図り、本人を中心とした支援に努めます。								
営業時間		平日	10時	0分	から	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
		土曜日	10時	0分	から	16時	0分			
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な心身の把握(毎日の利用時には体温測定をし状態把握) 活動として「手洗い・うがい」を実施し、習慣化できるようにすることで健康な生活の基礎を支援しています。 年4回の避難訓練を通し、安全意識を高める支援をしています。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に「筋トレ」や「リズム体操」といった運動を取り入れた活動をしています。 目でものの性質や状態を捉える力を高め、見たものを正しく認識したり、自分の体をイメージ通りに動かす機能を向上させるため「ビジョントレーニング」を取り入れています。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知スキルの向上では、遊びのツールとしてパズルや知育玩具を取り入れながら改めて活動として取り組む事もあります。 SST(ソーシャルスキルトレーニング)を取り入れながら、他人とのコミュニケーションの仕方を支援しています。 スモールステップで成功体験を積み重ね、個人の達成感を味わい自信をつけるように支援しています。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 職員間で利用者一人一人を適切に判断し、発達の段階に対応するコミュニケーション手段を選定し、お互いの理解と意志の伝達が円滑にできるように支援しています。 文字、絵カード、記号等を活用し、関わり方の調整を実施しています。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> SST(ソーシャルスキルトレーニング)と取り入れ、他人との関わり方を支援しています。 スモールステップで成功体験を積み重ね、個人の達成感を味わい自信を持てるように支援しながら、達成感を他人と共有する事でコミュニケーションの向上に繋がるよう支援します。 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 毎日のお迎え、送迎時には事業所での様子を伝えながら家庭での様子も共有しています。 年1回、保護者との面談を実施 半年毎のモニタリングにおいては、保護者の意向を取り入れています。 必要に応じて各専門機関との連携を図り、家族への適切な対応を共有しています。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 保育所等との連携を図り、支援体制の構築に努めます。 家族との情報共有するなかで、支援内容や支援方法を伝達しています。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 老人施設へ訪問し、プレゼントを渡すなど地域との連携を深めています。 近隣の店舗・施設への外出活動を通して、事業内容や障がいについての理解を広めています。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 法人として研修委員会を設置し、定期的な研修に参加する事で資質向上に努めています。 職員会議においては職場内研修として、職員自ら課題に対し知識を深め、各職員と共有するため発表の機会を設けています。 外部での研修に参加した職員が伝達研修として、職員間で共有しています。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節行事としては、クリスマス会、初詣、節分、ハロウィン等その時の時節に合わせて実施しています。 地域交流では近隣の老人施設に外向きプレゼントを渡しています。 								

事業所名 ひだまり水沢駅東（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

2024年

8月

28日

法人（事業所）理念		・人に尽くし 人に学び 人に感謝せよ ・心の声に耳を傾け、サインに気付く～あふれる笑顔～							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画を基に、自立に向けた生活に適應することができるよう支援します。 ・発達の過程や特性に応じて、個別及び集団の活動を組み合わせ支援します。 ・自己選択・自己決定を引き出すよう、コミュニケーション能力の向上に努めます。 ・保護者との信頼関係を深め、関係機関と連携を深めながら、家族支援に努めます。 ・利用者をよく観察し、行動からのサインに気付き、安定した気持ちで過ごせるよう効果的な支援をします。 ・生活能力の向上の為に必要な訓練を行い、利用者が地域で安心して暮らせるよう、様々な行事を通して、地域との交流の場を作ります。 							
営業時間		平日	10時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
		土曜日	10時	0分	16時	0分			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で安全な生活を送るために必要なスキルの獲得を支援します。（手洗い、うがい、検温、衣類の調整、清潔等） ・自立に向けた必要なスキルの訓練をします。（食事、排泄、衣類の着脱、身だしなみ、掃除、食器洗い、片付け、買い物体験、電話使い方、衣類のたたみ方等） ・生活の質の向上をサポートします。（花の世話、外食体験、余暇の過ごし方、自己選択・自己決定、心の安定の回り方、調理体験等） ・安全を意識する為の教育を行います。（車内のルール、道路の歩き方、信号の見方、防災訓練等） 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢や運動、動作の向上をサポートします。（バランスボール、バランスディスク、トランポリン、エアロバイク、階段昇降、散歩等） ・音楽活動を通してリズム感を育みます。（リズム体操、楽器遊び、音楽療法等） ・感覚統合の促進を図る活動を行います。（視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭感覚等の感覚を活用する遊び） 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知機能を高める為の支援をします。（物の機能や属性、大小、数、重さ、空間、時間、マッチング、計算、色、形、読み書き、作業体験等） ・行動支援や構造化された環境で、望ましい行動や安心して過ごせる環境を提供します。（スケジュール、構造化、タイマー等） 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・友達や職員との会話のやり取りができる場面を設定し、日常会話のスキルと意思表示の仕方を学べるよう支援します。（発音練習、発語を促す取り組み等） ・非言語コミュニケーション方法を学べるよう支援します。（ジェスチャー、表情、アイコンタクト、絵カード等） ・グループ活動や協力ゲーム、制作を通じて、他者との意見交換や協力の仕方を学べるよう支援します。（係活動、役割分担等） 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的スキルの向上をサポートします。（ソーシャルスキルトレーニング、当番活動を通して友達とのコミュニケーションや協力の仕方を学ぶ、挨拶、自己紹介、感謝や謝り方等の表現を練習、ルールやマナー等） ・成功体験を増やし、褒める機会を増やす事で自己肯定感を高めていきます。 ・アタッチメント（愛着）の形成と安定を図るよう支援します。（利用者に寄り添い関わることで、お互いを理解し人に対する安心感を育む、仲間作り等） ・非言語的コミュニケーションを活用し、意思表示方法を学べるよう支援します。（意思伝達カード、絵カード等） 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、学校と情報共有し、安心して預けられるよう努めます。 ・定期面談、必要に応じて面談を行い、心のケアに努めます。 ・成功体験の共有を図ります。 ・関係機関との連携を図ります。（学校、医療、行政、相談等） ・研修会を通して、学びの機会となるよう情報提供します。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・生活の質の向上をサポートします。（金種の理解・計算、家事スキル取得の為の活動実施、作業体験等） ・進学、就職に向けて、支援員、移行先と情報収集や情報提供を行います。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の施設を利用し、関わる機会を設けます。（体育館、近隣店舗での買い物支援、図書館、福祉施設訪問等） ・地域貢献を行います。（草取り、ゴミ拾い等） ・情報発信を行います。（ホームページ、おたより、広報誌等） 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修を行います。（月1回の内部研修、必要に応じて外部研修） ・継続的な学びの場の提供を行います。 ・研修や図書コーナーを設け、自主的に学べる環境を整えます。 ・事例検討を行い、PDCAサイクルで改善に努めます。 ・職場環境の改善を行い、働きやすい環境作りに努めます。 ・年1回、研究テーマを決め、学んだことを発表する機会を設けます。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画に沿った個別療育。 ・季節行事：（お花見、夏祭り、ハロウィンパーティ、紅葉狩り、野鳥見学、クリスマス会、お正月行事、雪遊び等） ・園芸活動：（花植え、草取り、片付け） ・外部講師療育：音楽療法 							

事業所名

ひだまり水沢横町 (児童発達支援事業)

支援プログラム

作成日

2024年

8月

26日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> ・人に尽くし 人に学び 人に感謝せよ ・安全、安心、信頼、笑顔あふれる事業所に ・子ども達に選ばれる「行きたい」と思える事業所 親も子どもも話しやすい環境に 						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりの発達過程の特性、適応行動の状況を理解し、個別活動やグループ活動を通じて個々の状況に応じた計画(個別支援計画)に沿って発達支援を行います ・人権尊重を旨とし、自己選択・自己決定支援を丁寧にいたします ・保護者との信頼関係を築き、保護者が子どもの発達に関して気兼ねなく相談できる場になるよう努めます ・児童発達支援事業では奥州地区の未就学児を対象に地域社会で生活できるよう個別または小集団での療育・支援を行います 						
営業時間		平日	10時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
		土曜日	10時	0分から	16時	0分まで		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ●お子さんの健康・衛生面・生活習慣・生活に必要なスキルを支援します ●自立に向けた訓練を行います(食器洗い、身だしなみチェック、整理整頓、掃除、洋服のたたみ方等) ●生活の質の向上をサポートします(調理体験、外食、花のお世話、選択活動、余暇・楽しみ・リラックス方法を探す等) ●安全教育を行います(交通安全、防災訓練等) 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ●お子さんの運動能力の向上をサポートします(体幹トレーニング、バランス運動、ヨガ、トランポリン、ストレッチ等) ●リズム遊びを体験します(ダンス、リズム体操、音楽療法等) ●視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚・感覚の経験や調整を支援します(音楽療法、粘土遊び、散歩、水遊び等) ●自分の身体を把握出来るよう支援します(道具を使う訓練) 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ●空間・時間・数・マッチング・数量・大きさ・色の認知・形の捉え方の学びの指導を行います。(お金の計算、記憶力スキル、マッチング、制作、ゲーム遊び、作業体験等) ●行動療法を行います(構造化、スケジュール、行動支援等) 						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ●伝える力、友達との関わり、言葉遣い、会話のスキルアップの為の指導を行います(発表、挨拶、面談、電話対応等) ●話し合い、共同作業の場を体験し支援します(グループ活動、夏祭り、小集団での役割分担等) ●非言語コミュニケーションを指導します(絵カード、あいいうえお表、ジェスチャー、アイコンタクト等) 						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ●社会適応訓練を行います(ソーシャルスキルトレーニング(SST)、将来を見据えた社会スキル、自分・相手の良い所探し、自己紹介、物の使い方・方付け方、事業所のルール等) ●ルール、友達との関わり、先輩後輩との関係性を学ぶ機会を提供し支援します ●非言語コミュニケーションを指導します(絵カード、あいいうえお表、ジェスチャー、アイコンタクト等) 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ●家族の相談に耳を傾け親支援に努めます ●成功体験の情報共有を図ります ●必要に応じて関係機関と連携を図ります(学校・医療・行政・相談等) ●研修会等を通じて最新の支援方法を共有し、家族の知識を深めます 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ●進学、就職の情報収集と提供を行います(相談員と移行先との連携) ●社会体験活動の機会を提供します(作業体験) ●生活の質の向上をサポートします(調理体験、外食、花のお世話、選択活動、余暇・楽しみ・リラックス方法を探す等) ●自己理解と自己決定を支援します(自分の強みや希望を理解し、自分で決める力を育てる支援を行います) 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ●近隣の公園、お店を利用する等地域資源を活用します。 ●地域の学校、福祉サービスと連携し、包括的な支援体制を整えます ●情報の発信をします(ホームページ、おたより、広報誌等) ●地域貢献を行います(地域のゴミ拾い、草取り) 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ●専門的な研修と教育の環境を整えています(月1回の内部研修、必要に応じて外部研修) ●最新の知識と実践的なスキルを学んでいます ●PDCAサイクルの実施を行っています ●各職員の研究と発表に取り組んでいます ●職場環境の改善を図っています(働きやすい環境作り) 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ●個別療育(個別支援計画に則った支援の実施) ●園芸活動(お花のお世話、草取り) ●季節行事(お正月遊び、お花見、夏祭り、ハロウィンパーティー、紅葉狩り、クリスマス会等) ●外部講師療育(音楽療法、ダンス教室) 						

事業所名 ひだまり胆沢（児童発達支援）

支援プログラム

作成日 2024年 8月 28日

法人理念		「人に尽くし 人に学び 人に感謝せよ」	
支援方針		利用者が生活能力の向上の為に基本的日常生活動作を習得し、集団生活に適応することが出来るよう、適切かつ効果的な支援を行います。また、地域との交流を図り、様々な体験を通して術を知り、将来の自立生活や豊かな生活を目指すお手伝いをします。	
営業時間		平日：10時00分 から 18時00分まで 土曜日：10時00分 から 16時00分まで	送迎実施の有無 あり
		※但し、7時30分～10時00分は、日中一時支援事業として営業 ※夏休み等は応相談。	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・うがい手洗い、検温等健康状態の維持と健康で安全な生活を支援します。又、利用中に体調の変化がある場合には適切な対処(医療機関への受診、保護者への状況の報告等)を行います。 ・お子さんに合った睡眠、食事、排泄等の基本的な生活リズム形成の支援方法を一緒に考えます。 ・身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄等、生活に必要な基本的な生活スキルの習得を促します。 ・生活の中で、さまざまな遊びを通し学習できるようなお子さんの特性に合わせた環境面からのアプローチを実践していきます。 ・気持ちに名前を付ける、強さに段階を付けるなど感情をコントロールする練習をします。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動内容を用いて微細運動・粗大運動の両方を支援できる環境を整えていきます。 ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、筋力の維持・強化を図ります。 ・感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行います。 ・お子さんの発達段階及び特性に記感した視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるような遊びを通して支援します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用し、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行います。 ・お子さんの発達段階に対応した数量、形の大きさ、重さ、色の違い等の習得のための具体的な働きかけを行います。 ・認知の偏りや特性を踏まえ、情報処理や認知の偏りに対処し、個々の特性に合った支援を行います。保護者に対しても認知の偏り等の情報を伝え、こだわりや偏食等に対し情報共有しながら支援を行います。 ・特性に合わせて、どのような方法・環境設定であれば円滑に学習できるかを模索し支援します。また、少し苦手なことも頑張ってみる等、課題に向く姿勢や力がつくよう支援します。頑張ると「楽しい」「やってよかった」と感じるように関わり方や内容を工夫します。 	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の簡単な挨拶や会話など、円滑なコミュニケーションを行う事ができるよう支援します。 ・具体的な事柄や経験と言葉の意味を結び付け、体系的な言語の習得や自発的な発声を促す支援プログラムを立案し実践していきます。 ・要求・報告・聴く・模倣・観察などのコミュニケーションスキルの向上を促す支援を行います。言葉だけでなく、ジェスチャーやカードなど、お子さんに合った方法を考え支援します。 ・障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行います。 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・人との関係を意識し、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。 ・一人遊びから役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊びへと変化させ、スモールステップでの遊びの育ちを促し社会性の発達を支援します。 ・大人を介して、自分のできることや難しいことなど、自分の行動の特徴を理解し、気持ちや感情コントロールができるように支援します。 ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援します。 ・挨拶、ルール、マナー、礼儀、感謝、謝罪など社会生活で活躍するスキルを身に付けます。集団で発生する様々な人間関係において、相手も自分も大切にしたい行動を選択できるように一緒に考えます。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんに関する情報の提供と、定期的な支援調整及び課題の聞き取りや必要な助言を行います。 ・関係機関と連携し、継続的なサポートの支援体制を構築します。 ・個別の面談等の実施により、お子さんの成長や課題について保護者と情報共有し支援方法を一緒に考えます。 		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの情報、保護者の意向等についての移行先への伝達を行います。 ・他事業所との併行利用の場合は、利用日数や時間等の調整を行います。 ・移行先の受け入れ体制づくりへの協力をします。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設やスーパー、店舗を利用した様々な社会体験に地域資源を活用していきます。 ・専門機関、教育機関の関係者等と連携し包括的な支援体制を整えます。 ・地域支援の体制構築のため連携会議等、各種会議への出席をします。 ・必要に応じ、個別のケース検討のための会議へ出席し情報共有を図ります。 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修や各種勉強会へ参加し、最新の知識と実践的なスキルを学んでいきます。 ・各種資格取得をバックアップし職員の専門性を高めます。 ・自己チェックシートで自身の行動の振り返りを行い、定期的に支援者としての意識付けを行います。 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・療育：音楽療法（月1回） ・季節行事：節分、夏祭り、クリスマス会、誕生会、卒業を祝う会等の実施 		

重症心身障がい児

(別添資料1)

事業所名

ひだまり水沢☆きらり(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2024年

9月

4日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> ・人に尽くし、人に学び、人に感謝せよ ・「利用者さんファーストで」家族の気持ちに寄り添う支援 						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者・保護者のニーズに基づき、個人の特性に応じた支援に努めます。 ・アセスメントを行い一人ひとりの個性を生かし伸ばす療育を行います。 ・バイタルチェックを通して健康の維持、徹底を図ります。 ・食事、排泄等の身体介助を行い、日常生活を楽しく送れるようにします。 ・家族の相談や要望、苦情に対応し、信頼される事業所になるよう努力します。 						
営業時間 (児童発達支援事業)		平日	9時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり(片道30分以内を想定しています)
		学校休業日	9時	0分から	17時	0分まで		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ●重症心身障がい児・医療的ケア児等、意思表示が難しい利用児童の個々に違う障がいの特性等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるよう、きめ細かな観察を行います。 ●睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援します。 ●口腔内機能・感覚等に配慮することや接触時の姿勢の調整及び自助具等に関する支援を行います。 ●病気の予防や安全への配慮を行います。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ●日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図ります。(動作法訓練、リハビリ訓練) ●姿勢の保持や各種の運動・動作が困難な場合、姿勢保持装置など、様々な補助用具などの補助的手段を活用してこれらができるように支援します。 ●子どもの障害特性に合わせて自力での身体移動や歩行、車いすによる移動など日常生活に必要な移動能力の向上のために運動に関する支援をします。(ボール遊び等) ●子どもの発達段階及び特性に配慮した視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用できるように支援をします。(新聞遊び、ボールプール、トランポリン、砂遊び等) 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ●視覚、聴覚、触覚の感覚を十分活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促すために制作活動や身体遊びを学習プログラムとして取り入れます。(折り紙、かるた、パズル、シーツ遊び等) ●物の機能や属性、形、色、音が変化の様子、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう認知ツールを活用し取り組みます。(型はめ、手作りカバサ等) 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ●ひとりひとりの利用児童を適切に評価し、具体的な事柄や物事の体験と言葉の意味を結びつける等により、自発的な発声を促す支援をします。 ●子どもの発達段階に応じた話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりする等、言語を受容できるよう支援します。(絵カード等) ●子どもの発達段階に対応するコミュニケーション手段(指差し、身振り、サイン等)を選定し、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援します。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ●人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。 ●遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを促していく環境調整並びに関わりを実践します。 ●利用児童の発達段階や障害の特性に応じた環境調整並びに関わり方を考え、利用児童が集団に参加できるよう手順やルールを伝え、遊びや集団活動に参加できるよう支援していきます。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ●家族が安心して子育てができるよう、さまざまな家族の負担を軽減していくための物理的及び心理的支援、大きなストレスや負担にさらされている家族全体を支援します。 ●認知の偏り等の個々の特性に関する情報を伝え、こだわりや偏食等に対する家庭での具体的な支援を提案します。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの情報、保護者の意向等について保育園や幼稚園への伝達、そして移行先(保育園・幼稚園)との援助方針や支援内容等の共有、支援方法の伝達をします。 ●平行利用の場合は、利用日数や時間帯の調整をします。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ●地域自立支援協議会への参加、そして保育園・幼稚園や幼児教室、学校等の教育機関との連携、医療機関との連携を行っていきます。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ●月に1度の事業所内研修。 ●事業所外研修にも参加し重心・医ケアの児童達にとって大事な知識を身に付けるようにしています。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ●外部講師訓練(動作法訓練、リハビリ訓練)/勉強会(小児科医) ●外部講師療育(音楽療法) ●季節を感じられる活動(みずき飾り、バレンタイン・ホワイトデー、ひな祭り、入園・入学を祝う会、スプリングコンサート、春・秋のミニ運動会、水遊び、七夕、夏祭り、ハロウィンパーティ、紅葉狩り、クリスマス会等) ●避難訓練(年4回実施) 						